



## PwCコンサルティング合同会社

### コンサルティング部門 Research Team 【Consulting-Mgmt】

---

コンサルティング部門 Research Team 【Consulting-Mgmt】 :

Open/Closed Open

セクションを非表示 - DetailsDetails

---

#### Specific Information (External):

職務内容 Roles and Responsibilities

---

#### ①チーム共通

---

##### 【リサーチチームの概要】

---

- ・リサーチチームは、高度な専門性とリサーチ力を武器に、コンサルティングとともにクライアントの課題解決を支援します。
- ・マクロ経済や地政学を主に扱うシンクタンク部門とは異なり、リサーチチームでは業界軸・ソリューション軸での深い専門性を追求します。
- ・ミドルオフィスという立ち位置にて短期的な売上責任にとらわれることなく、業界全体を広く俯瞰する視点を保ちながら、リサーチ力を生かした本質的な付加価値創出を目指します。

##### 【業務内容】

---

- ・提案やコンサルティングプロジェクトの中で、さまざまなリサーチ手法や専門知見を駆使しながら、コンサルタントと協働しています。
- ・対外的には、Thought Leadershipの執筆や対外セミナー開催にも関与し、PwCブランドの向上に貢献しています。
- ・業界・企業分析レポート、Newsletter、社内セミナーといった形で、専門知見の社内発信を行っています。
- ・コンサルタントに対する調査設計やリサーチツールのアドバイスをする役割も担っています。

## 【アピールポイント】

---

- ・幅広いコンサルティングプロジェクトに入り込み、社会課題・企業課題の解決に直接貢献できます。
  - ・コンサルティング会社やシンクタンク、証券アナリスト、調査会社など、専門や業界経験の異なる多様なメンバーと協働し、多方向からのアドバイスを得ながら、複雑な課題をチームワークで解いていく知的刺激を経験できます。
  - ・ワークライフバランス重視で、オフィス出社とリモートワークを組み合わせた柔軟な働き方が可能です。また個人のライフステージを尊重し、子育て世代のプライベートとキャリアの両立をサポートしています。
  - ・ほぼ全員が中途採用のため、新しく入られる方にもなじみやすいチームです。
- 

## ②人材・運輸・物流・ホスピタリティ&レジャー・不動産

---

### 【業務内容】

---

- ・人材・運輸・物流・ホスピタリティ&レジャー・不動産など、社会インフラを担う領域に関わる各種調査業務を担当いただきます。

### 【アピールポイント】

---

- ・幅広い領域のコンサルティングプロジェクトに参加し、社会課題や企業課題の解決に資する直接的な貢献ができます。
- ・各業界の最新動向のみならず、業界横断の知識・知見が得られます。 -----

----- ③テクノロジー、エンタテインメント&メディア、通信

### 【業務内容】

---

以下領域に関わる各種調査業務を担当いただきます。

- ・テクノロジー業界（IT、ICT機器、電子部品、先端半導体／製造装置／材料など）
- ・エンタテインメント&メディア業界（広告、テレビ、新聞、出版、アニメ、ゲーム、映画、OTT、EC企業、印刷など）
- ・テレコム業界（通信、ICTサービスなど）

### 【アピールポイント】

---

- ・テクノロジー、エンタテインメント&メディア、通信領域の戦略策定や構想策定など幅広いコンサルティングプロジェクトの中に入り込み、社会課題・企業課題の解決に向けて直接的な貢献ができます。
  - ・ポストムーア時代の半導体業界、流通・マナタイズの多様化が進むエンタテインメント&メディア業界、ミクロな光電融合技術や宇宙通信へ飛躍する通信業界など、各業界の最新動向のみならず、業界横断の知識・知見が得られます。 -----
- ④自動車、重工業、産業機械

## 【業務内容】

---

- ・自動車、重工業、産業機械を中心とする製造業領域の各種調査業務を担当いただきます。

## 【アピールポイント】

---

・自動車業界は4つの変革トレンドを表す「CASE」の通り、100年に1度の大変革期に直面しています。自動車業界に関連する企業の課題の抽出、目指すべき姿を模索するために、情報収集を行いインサイトを導出します。技術の最新動向、各国の政策や規制など、幅広い情報に接するためモビリティ業界を横断した知見を得られます。

・また、当チームでは、自動車業界だけでなく、重工業、産業機械などもカバーしているため、ご自身のご興味に合わせたキャリアプランが描けます。

-----:  
Work Location(External) 東京

セクションを非表示 - Application conditionApplication condition

### Core Requirements(External):

※勤務地：東京オフィスのみの募集です。

## ①チーム共通

---

### 【必須条件】

---

- ・リサーチ経験あるいはそれに類似した業務経験
- ・定量的・定性的な分析力
- ・様々な関係者との円滑な関係を構築できるコミュニケーション力・積極性
- ・ビジネスレベルの英語力（読み書き）

### 【任意その他の要件（望ましい経験およびスキル）】

---

#### ～経験～

---

- ・IT調査会社でのリサーチ経験、またはITソリューション動向調査の経験
- ・投資銀行や証券会社、PEファンドなど金融機関でのアナリスト経験、機関投資家でのファンドマネージャー・バイサイドアナリスト経験
- ・プロフェッショナルファームやシンクタンク、専門調査会社、総研などでのリサーチャー経験

#### ～スキル～

---

- ・業界知見（例: 金融（保険・ノンバンク・証券・アセマネetc.）、ヘルスケア、化学・金属・資源、重工プラント、機械、不動産、消費財、電力・ガス、テクノロジー（通信、電子材料、半導体etc.）、メディア・広告・エンターテインメント）
- ・調査レポート等の執筆スキル

- ・リサーチツールの高度な使いこなしスキル（Gartner, IDC, Forrester, LSEG(旧Refinitiv), PitchBook, Initial, Capital IQなど）
  - ・英語力（会話）またはその他の外国語
- 

## ②人材・運輸・物流・ホスピタリティ&レジャー・不動産

---

### 【必須条件】

---

- ・人材・運輸・物流・ホスピタリティ&レジャー・不動産のいずれかまたは複数に関する業界知見（複数領域を網羅できると望ましい）
- ・5年以上のリサーチの実務経験（銀行・証券会社、コンサルティング・シンクタンク、専門調査会社、メディア、事業会社における業界調査・分析業務、あるいはそれに類似した業務経験）

### 【任意その他の要件（望ましい経験およびスキル）】

---

- ・管理職経験、高度なチームマネジメントスキル
- 

----- ③テクノロジー、エンタテインメント&メディア、通信

### 【必須条件（スキル・経験など）】

---

#### ～経験～

---

- ・テクノロジー、エンタテインメント&メディア、通信のいずれかの領域における下記いずれかの業務経験
- ・IT調査会社、専門調査会社、テック系情報媒体などでの取材・調査分析業務
- ・プロフェッショナルファーム、シンクタンク、総研などでのリサーチ業務
- ・投資銀行、証券会社やPEファンドなど金融機関でのアナリスト経験、機関投資家でのファンドマネージャー／バイサイドアナリスト経験
- ・経営企画・マーケティングなどでの事業戦略立案や市場分析などの業務

- ・コンサルティング会社でのコンサルティング業務
- 

#### ～スキル～

---

- ・テクノロジー、エンタテインメント&メディア、通信のいずれかの領域の業界知識・業界知見

### 【任意その他の要件（望ましいスキル）】

---

- ・管理職経験、高度なチームマネジメントスキル
- 

----- ④自動車、重工業、産業機械

### 【必須条件（スキル・経験など）】

---

- ・自動車業界等に関する技術動向、競合分析、各国の政策や規制等に関する調査経験、あるいはそれに類似した業務経験

## 【任意その他の要件（望ましい経験およびスキル）】

---

- ・証券会社における産業アナリストなど、金融機関、シンクタンク、専門調査会社、総合研究所、事業会社などでの調査経験
- ・コンサルティング会社でのコンサルタント経験 -----

Treatment:

## セクションを非表示 - RemarksRemarks

---

## 従来の募集からの変更点

---

### 【これまでのリサーチ体制】

---

従来はデスクトップリサーチャーとアナリストとの2本立てで募集をしておりました。これは同じリサーチチーム内で別々のサブチームとして分けて運営していたためです。 サービスメニューは、汎用的な情報収集をクイックに実施するデスクトップリサーチサービスと、専門性を生かした調査分析を実施するアナリストサービスとしておりました。

### 【Intelligence Team発足】

---

2022年7月からサブチームを廃止してリサーチを一体化し、組織名をIntelligence Teamとして運営していくことに致しました。 合わせてリサーチのサービスメニューをAdvisory ServiceおよびResearch Serviceに再編いたしました。 Advisory Serviceはクイックな対応が可能なサービスのみ（レポート購入、アナリストレポート取得など）とし、それ以外の情報収集（専門性が必要、時間がかかる、など）は調査分析業務の一環としてResearch Serviceで対応するという形にいたしました。

### 【体制変更の背景】

---

従来、ゼネラリストとしてクイックな情報収集のみを反復していたデスクトップリサーチャーからは、キャリアパスが見えないという課題が上がっておりました。 そこで、インダストリー軸、ソリューション軸など、リサーチャーとしての専門性を磨いていくキャリアパスを作ることを1つの目的として体制を変更いたしました。（募集要項のキャリアパス例を参照。）

### 【募集人材には変更ありません】

---

募集要項の記述はデスクトップリサーチャーとアナリストとを融合した形にしていますが、求める人材に変更はありません。 特段の専門性の無い方であっても、リサーチ業務への興味の強い方であれば大歓迎です。 そのような方もご入社後は一定の期間を経てからインダストリー軸ソリューション軸の各ユニットにご所属いただきます。 その際、ご本人のキャリア志向やリサーチニーズを検討のうえで配属いたします。またご本人の成長に合わせ年に1回程度の頻度で希望により別ユニットへ異動できる体制で運営いたします。

担当リクルーター：

---

酒井 志穂

---

shiho.s.sakai@pwc.com

---

